

(様式第2号)

SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

作成日: 令和7年10月15日

事業者名: 応用地質株式会社

三側面	SDGsの達成に向けた重点的な取組み	関連するSDGsゴール (最大3つ)	実績	指標・目標	
環境	【組織活動による脱炭素の取組み】 当社グループ会社が排出する温室効果ガスの削減に取り組む。 【事業活動による脱炭素の取組み】 当社グループの事業活動を通じて、顧客の温室効果ガスの削減に取り組む。	⑦エネルギーをみんなに そしてクリーンに、⑬気 候変動に具体的な対策を	【2024年実績】 当社グループのScope1&2排出 量を約2,000t-CO2削減(2022 年比) CO2排出削減貢献として約5t -CO2削減	指標	温室効果ガス排出総量
				目標	2026年目標 Scope1&2 3,000t-CO2削減(2022年比 7,00 0t-CO2) 2030年目標 Scope1&2排出量 実質ゼロ 2050年目標 Scope1～3排出量 実質ゼロ
社会	【人材戦略・働き方改革】 次の3点を重点的に取り組み、2024年～2026年 に10億円の人的資本投資を行う。 ・従業員エンゲージメントスコアアップ ・女性管理職割合アップ ・労働災害による死亡事故をゼロ	③すべての人に健康と福 祉を、⑤ジェンダー平等 を実現しよう、⑧働きが いも経済成長も	2024年実績 ・従業員エンゲージメントス コア 1ptアップ(2023年比) ・女性管理職割合 11.2% ・労働災害による死亡事故 ゼロ	指標	従業員エンゲージメントスコア 女性管理職割合 労働災害による死亡事故
				目標	2026年目標 ・従業員エンゲージメントスコア 3ptアップ(2023年比) ・女性管理職割合10%以上 ・労働災害による死亡事故 ゼロ
経済	【資本コストや株を意識した経営の実現】 セグメント戦略の推進 ・事業収益性の向上 バランスシートの最適化 ・資本/資本効率化の向上 ・資本構成の最適化 未来創造・成長戦略 ・市場ニーズに即したイノベーション開発投資	⑨産業と技術革新の基盤 をつくろう、⑪住み続け られるまちづくりを、⑦ エネルギーをみんなに そしてクリーンに	2024年実績 売上高 740億円 営業利益率 5.9% ROE 5.3% イノベーション開発投資 2 5億円	指標	売上高、営業利益率、ROE イノベーション開発投資
				目標	2026年目標 売上高 780億円 営業利益率 8%以上 ROE 6%以上 イノベーション開発投資80億円 (2024年～2026年合計)
ガバナンス	チェック				
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている(PDCAサイクル等)。 ＜具体的な内容を記載＞ SDGsに関する当社グループの方針、関連情報などの講義、e-ラーニングなどを実施し、全社員の受講を推進している。SDGsにかかわる取 組みを募集して、毎年12月にサステナビリティアワードを開催し、取組み内容を当社グループ会社に公開している。 サステナビリティアワード： https://www.oyo.co.jp/esg/sustainability-award/			
	<input checked="" type="checkbox"/>	SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。 ・SDGsの取組み記載ページのURL：OYO中期経営計画2026 https://ssl4.eir-parts.net/doc/9755/tdnet/2392409/00.pdf ・ホームページ以外の取組みの公表方法： 統合報告書、有価証券報告書上でのサステナビリティ情報の発信			